

第39回品質保証検討会 議事録

1.日時：平成26年6月4日（水）13時30分～17時10分

2.場所：（一社）日本電気協会 4階D会議室

3.出席者

出席委員：鈴木主査(中部電力)，秋吉副主査(関西電力)，深堀(GNF-J)，大谷(三菱電機)，岡部(IHI)，芝原(日立GE)，新田(富士電機)，植木(原子燃料工業)，辰巳(北陸電力)，原田(中国電力)，佐藤(日本原子力発電)，手束(四国電力)，長谷川(電源開発)，島津(北海道電力)，村上(JANSI)，齋藤(西日本技術開発)，筒井(九州電力)，中村(日本原燃)，渡邊(JANSI)，後藤(東北電力)，谷(東芝)，近藤(リサイクル燃料貯蔵)

(計22名)

代理委員：，松山(三菱重工・徳久代理)，小又(三菱原子燃料・新井代理)，大田(東京電力・及川代理)，岩田(JAEA・山内代理)

(計4名)

欠席委員：(計0名)

常時参加者：日隈(東芝)，佐々木(原子力規制庁)(計2名)

オブザーバ：(計0名)

事務局：富澤(日本電気協会)(計1名)

4. 配付資料

資料 39-1 品質保証検討会 委員名簿

資料 39-2 第38回品質保証検討会 議事録(案)

資料 39-3 JEAG4121-201X「原子力安全のためのマネジメントシステム規程(JEAC4111-2013)の適用指針」改定案(中間報告)説明用PPT

資料 39-4-1 JEAG4121 改定案(第1,2部)

資料 39-4-2 JEAG4121 改定案(第3部:4-6章~9章)

資料 39-4-3 JEAG4121 改定案(第4部 付録)

資料 39-4-4 JEAG4121 改定案(附属書-2「根本原因分析に関する要求事項」の適用指針)

資料 39-4-5 JEAG4121 改定案(附属書-1「原子力発電所における安全のための品質保証規程(JEAC4111-2009)の適用指針」JEAG4121-2009[2013追補版])

5. 議事

(1) 定足数確認，配付資料確認，

鈴木主査による代理出席委員4名の承認の後，事務局より，代理委員を含め委員26名中26名出席であり，議案決議に必要な定足数(委員の3分の2以上=17名以上が出席)を満たしていることが報告された。

(2) 委員交代確認，常時参加者承認

事務局より，資料 39-1 に基づき，以下の新常時参加者2名の報告があり，採決の結果全会一致で参加を承認された。

常時参加者候補：日隈(東芝)，佐々木(原子力規制庁)

(3) 前回議事録の確認

事務局より，資料 39-2 に基づき，前回議事録(案)について説明がなされたが，事前レビューの不備があり，後日修正した議事録(案)について，委員による挙手投票に代えてメール投票により，正式議事録とすることとなった。

(4) JEAG4121-201X「原子力安全のためのマネジメントシステム規程(JEAC4111-2013)の適用指針」改定案(中間報告)説明用PPTについて

資料39-3に基づき，JEAG4121-201X改定案の概要について，委員より説明があった。

審議後，コメントを反映修正した資料で，6月11日の分科会にかけることについて決

議した結果、承認された。

[主な意見]

- ・背景・意図と今後の取組みでは、(1)に「発想の転換」を記載し、(2)、(3)は合体する。
- ・説明責任は、IAEAの responsibility and accountability を踏まえて技術基準で責任の明確化を図ったことを記載する。
- ・建設管理は、建設段階の管理として、1枚にまとめる。
- ・設計管理は、設計・開発管理とし、従来の記載に追加・充実を図った記載に修正する。
(調達管理も同様の修正を行う。)
- ・内部監査とプロセスの監視及び測定は、JEAC4111-2009の内容は削除し、他とフォームを合わせる。
- ・「不適合管理と是正処置、予防処置」は、「不適合管理に係る業務プロセスの明確化」にタイトルを修正する。
- ・安全文化の継続的改善については、マネジメントシステムでの取組みであることが分かるように修文する。
- ・アセスメントについては、第2部でアセスメントの目的と分類を明確にした記載に修正する。

(5) JEAG4121-201X 「原子力安全のためのマネジメントシステム規程 (JEAC4111-2013) の適用指針」改定案について

資料39-4-1、資料39-4-2に基づき、JEAG4121-201X 第2部及び第3部の改定案の概要について、各章リーダーより、説明があった。

本資料は、誤記等の修正以外は、このままで品質保証分科会、原子力規格委員会に中間報告として提示することとし、詳細コメントは、別途、各章チーム相互レビューを割り当て、レビュー結果を最終上程案に反映させる取組みを行うこととする。

(6) JEAG4121-201X 改定案 第4部案について

資料39-4-3に基づき、第4部の項目を確認した。

(7) JEAG4121-201X 改定案 附属書について

資料 39-4-4、資料 39-4-5 に基づき、以下を確認した。

- ・附属書-1 は、JEAG4121-2009 [2013 追補版]を JEAG4121-201X に合本する。但し、「0. 位置づけ」の内容を JEAG4121-201X と整合を取った見直しが必要。
- ・附属書-2 は、資料 39-4-4 の内容となる。

(8) 今後のスケジュールについて

主査より、6月11日に分科会、6月20日に原子力規格委員会が開催される予定であり、出された意見・コメント及び各章チーム相互レビュー結果について、7月9日に改定検討WGを開催し検討する予定であることが説明された。

6. その他

(1)原子力規格委員会シンポジウム開催実績報告

事務局より、先月(5月16日)に東大武田先端知ビルにて開催したシンポジウム開催実績を報告した。

(2) 規格作成手引きに従った規格作成について

委員より、JEAC4111-2013の附属書(根本原因分析)については今回の改定範囲ではなかったが、規格作成手引きに照らし合わせると附属書タイトル等について不整合であったため、今後、このようなことを繰り返さないよう出版原稿の委員によるレビュー等が必要であることが要望された。

以上